

平成 19 年 2 月 8 日

News Release

株式会社プロダクション・アイジー

Production I.G 制作「攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX Solid State Society」 第 21 回デジタルコンテンツグランプリ「審査委員賞」受賞のお知らせ

この度、当社が制作した「攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX Solid State Society」(監督: 神山健治)が第 21 回デジタルコンテンツグランプリ「審査委員賞」を受賞しましたことをお知らせいたします。

当社はこれまでも、第 18 回デジタルコンテンツグランプリにて当社代表の石川光久が、プロデューサー・経営者としての功績を認められ「DCAJ 会長賞」を受賞、また、第 19 回デジタルコンテンツグランプリでは、当社制作の劇場アニメーション「イノセンス」(監督: 押井守)が「ヒットコンテンツ部門優秀賞」を受賞しております。

第 21 回デジタルコンテンツグランプリは平成 19 年 2 月 16 日に秋葉原 UDX「アキバ 3D シアター」にて上映会と贈賞式が行われる予定です。

[作品について]

◇ストーリー:

西暦 2034 年。難民蜂起事件から 2 年が経過していた。新人 20 名を増強した新生公安 9 課に新たな事件が舞い込む。「梵」の刺青を入れた 13 人のテロリストの連続自殺事件に絡む、空港人質立て籠もり事件の鎮だ。だが、公安 9 課に追い詰められた立て籠もり犯は「傀儡廻が来る」と言い残し、自らの命を絶ってしまった。時を同じくして数々の難事件が同時に多発していく…その影に潜む超ウィザード級ハッカー「傀儡廻」の在。新生 9 課の前に次から次へと立ちはだかる難事件。そのすべてが芸術的にリンクしていく。「傀儡廻」とは？ バトーと草薙は？「傀儡廻」と草薙の関係は？すべての事件の犯人は？そして結末は？
謎が謎を呼ぶ Solid State Society。

◇タイトル:「攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX Solid State Society」

◇スタッフ:

原作: 士郎正宗 / 監督: 神山健治 / 脚本: 神山健治・菅 正太郎・櫻井圭記 / 絵コンテ: 神山健治・吉原正行 / キャラクターデザイン: 後藤隆幸・西尾鉄也 / 音楽: 菅野よう子 / 音響監督: 若林和弘 / 制作: Production I.G / 製作: 攻殻機動隊製作委員会

◇キャスト:

薙素子: 田中敦子 / 荒卷大輔: 阪 脩 / バトー: 大塚明夫 / トグサ: 山寺宏一 / イシカワ: 仲野 裕 / サイトー: 大川 透 / パズ: 小野塚貴志 / ボーマ: 山口太郎

[デジタルコンテンツグランプリとは?]

財団法人デジタルコンテンツ協会が主催。日本のデジタルコンテンツ産業の振興を図るためにはコンテンツを創るだけでなく、これを支えるシステム・流通・制作ツール・人材育成等多くの分野が発展充実することが大切という観点から、日本のデジタルコンテンツ産業の発展に大きく貢献する組織・人物を表彰し、広く告知し受賞者の活動の更なる発展とこれに触発された新たな挑戦者の出現を促すことを目指しています。

以上



© 士郎正宗・Production I.G / 講談社
・攻殻機動隊製作委員会